

甲南大學紀要 第167号 目次

(文学編)

日本語日本文学科

芥川龍之介『地獄変』覚書……………木 股 知 史 (一)	
——イメージの相互関連性の視点から——	
村上春樹『ダンス・ダンス・ダンス』における「美的対象」の回復……………田 中 雅 史 3	
——ドナルド・メルツァーの「美的対象」 および「閉所」理論の文学研究への応用——	
発売禁止の潮流と馬場孤蝶『社会的近代文芸』……………塚 本 章 子 (一七)	
——思想・言論の「絶対的自由」を求めて——	
日本語教育海外実習の意義と課題……………中 島 孝 幸 15	
——甲南大学の台湾実習——	
2015年度修士論文要旨 …………… 23	

英語英米文学科

漱石とヘルプス……………中 島 俊 郎 29	
2015年度修士論文要旨 …………… 41	

社会学科

社会運動参加の持続と変動(2)……………栗 田 宣 義 45	
——参加の構造に係わる予備的な統計解析——	
現代のコミュニケーション・ツールとしてのZINE……………西 川 麦 子 51	
——顔が見える他者を引き寄せるメディア——	
2015年度修士論文要旨 …………… 67	

人間科学科

被虐待経験と不安定愛着が情動調整不全を介して心身の不健康や 不適応に及ぼす影響……………福井義一・大浦真一・松尾和弥	71
——青年期を対象とした大規模調査 (CAASK ²) の概要——	
死後生問題と量子波動論……………佐藤明雄	95
西田幾多郎の没後70年に因んで……………佐藤明雄	101
研究手法からみた遊び研究の動向および展望……………木下雅博	107
——子どもを対象とした実証的研究に焦点をあてて——	
2015年度修士論文要旨 ……………	119

教育職員養成課程

教育予算と政治的要因……………石村卓也・伊藤朋子	131
——京都府の教育予算と知事選挙——	